

2021年11月15日

**FB** 古河電池株式会社

**【News Release】**

市販向け自動車用鉛蓄電池の価格改定について

古河電池株式会社（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：小野眞一）は、原材料価格高騰の影響を受け、市販向け自動車用鉛蓄電池を2022年2月1日より値上げすることといたしました。

当社は、日頃から生産効率化など積極的にコスト削減を推進してまいりましたが、蓄電池の主原料である鉛に加えポリプロピレンなどの石油製品の高騰が続いており、あわせて物流に関わるコストも上昇しております。

当社としましてもコスト上昇を吸収するため、生産の合理化に加え物流改善に努めてまいりましたが、自社努力では吸収できない段階に至り、以下の通り自動車用鉛蓄電池の値上げをお願いすることになりました。

今後も引き続きコスト低減を推進するとともにお客様にご満足いただける製品とサービスを提供させていただくよう、より一層の努力をしてまいります。

記

1. 対象製品と価格改定率（値上げ率）

市販向け4輪自動車用鉛蓄電池	・・・10%～15%
市販向け2輪自動車用鉛蓄電池	・・・10%～15%
市販向けサイクルサービス用鉛蓄電池	・・・10%～15%
  
2. 価格改定実施時期  
2022年2月1日出荷分より

以上